

令和元年9月1日

近畿府県教育委員会教育長 様
市町村教育委員会教育長 様
近畿地区公立中学校長 様

近畿地区公立中学校修学旅行委員会
会 長 中 辻 幸 男
(大阪府堺市立五箇荘中学校長)
公益財団法人全国修学旅行研究協会
理 事 長 岩 瀬 正 司

第34回近畿地区中学校修学旅行研究大会のご案内

新涼の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

公教育は、時代の変遷とともに取り組む課題も年々増えてまいり、日々ご多忙の中で更なる教育実践にお力を尽くされていることと存じます。

さて、2年先を目途に計画致します修学旅行では、その過程で自然災害や、疫病の流行、旅行中の事故防止など、予期せぬことにも急な対応を求められ、人命最優先で取り組まねばならないことも派生しうると考えます。そこで、近畿地区公立中学校修学旅行委員会と公益財団法人全国修学旅行研究協会では、修学旅行の安全性の確保・教育性の充実・経済性の適正化のための活動の一端として調査・研究活動を続けてまいりました。

ここ数年は、研究の中心主題を「学びの集大成を図る修学旅行」として、学校教育計画と連動する体験学習を充実させる近畿各地の実践をご発表いただき、特色ある修学旅行の取り組みを学ぶ研究大会として開催しております。

修学旅行では「ふれ合い・共感・共生」を重視し、これからの学習指導要領では、より体験活動の重視が言われており、主体的・対話的な深い学びにつなげる修学旅行の研究を深めたいと思っております。

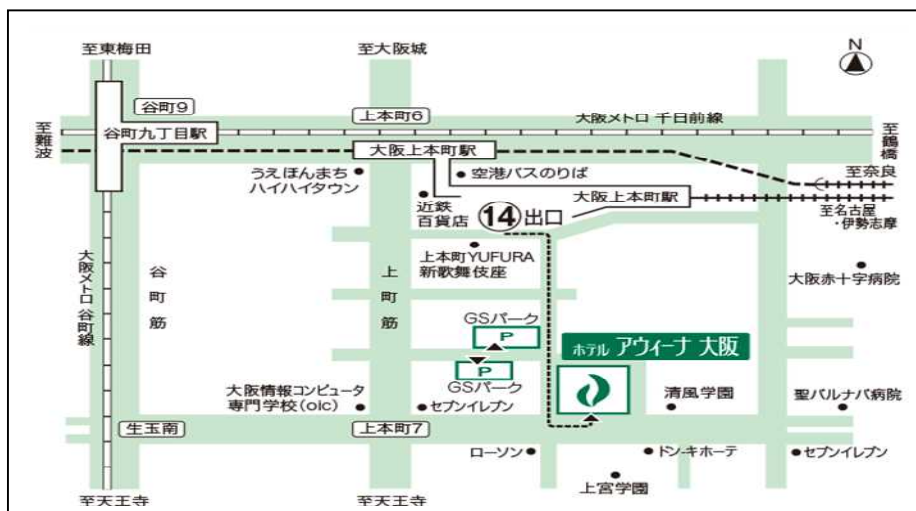
そのことを踏まえながら、(公財)大阪府国際交流財団コーディネーターの松山 正浩様をお迎えし、『修学旅行における危機管理』～民泊、体験活動において～と題して、ご講演をお願いしております。

また、この講演を受け、近畿地区の修学旅行の現状と展望を含めて「修学旅行の危機管理」と題してシンポジウムを開きたいと思っております。ご多用の中を誠に恐縮ですが、本研究大会の趣旨をご理解頂き、貴職及び貴管下の教職員のご参加にご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- | | |
|-------|--|
| 1 主 催 | 近畿地区公立中学校修学旅行委員会
公益財団法人全国修学旅行研究協会 |
| 2 後 援 | 大阪府教育委員会 奈良県教育委員会 滋賀県教育委員会
兵庫県教育委員会 和歌山県教育委員会 京都府教育委員会
堺市教育委員会 |

- 3 大会日時 令和元年11月15日（金） 午後1時～4時30分 （受付12時30分～）
- 4 大会主題 「学びの集大成を図る修学旅行」
- 5 講演 講師 松山 正浩 氏 （公財）大阪府国際交流財団コーディネーター
演題 『修学旅行における危機管理』
～民泊、体験活動において～
- 6 シンポジウム 主題 『学びの集大成を図る修学旅行』
～修学旅行における危機管理～
- 7 会場 大阪市 「ホテルアウィーナ大阪」
〒543-0031 大阪市天王寺区石ヶ辻町19-12 TEL 06-6772-1445



* 近鉄大阪上本町駅より南へ徒歩3分

- 8 申込み(問い合わせ)先 下記の各府県代表者に10月25日(金)までにお申し込み下さい。

府県名	学校名	校長名	TEL	FAX
大阪府	堺市立五箇荘中学校	中辻 幸男	072-254-0031	072-254-0032
奈良県	田原本町立田原本中学校	中野 智	0744-32-2585	0744-32-2586
滋賀県	甲賀市立城山中学校	北村 哲也	0748-63-0210	0748-63-0343
兵庫県	川西市立東谷中学校	足立 仁志	072-794-0038	072-794-0509
和歌山県	新宮市立緑丘中学校	松本 潤	0735-22-2720	0735-22-7204
京都府	長岡京市立長岡第二中学校	川上 雅範	075-954-5330	075-951-8428
公益財団法人全国修学旅行研究協会大阪事務局		奥井 博之	06-6636-0885	06-6636-0890

参加申込書

第34回近畿地区中学校修学旅行研究大会に、下記のとおり申し込みます。

府県名	郡市名	学校名	職名	参加者名